滿州日報

紙幣市價 百六吊百至六三吊二百
紅銀價 五吊四百文至五吊
糧市共上車三十餘輛
車共來七十餘輛
元寶六吊九百至六吊八百

一連紙 一連 一圓
一フールスカプ全 四圓
一中判洋紙全 百枚 二圓
一半紙野紙 四十枚綴 二十錢
一雲紙 十四錢

一帽子掛 一
一帽子 二十圓以上三十五圓
一卓子 四圓五十錢以上十三圓五十錢
一卓子掛 六圓以上十二圓
一邸宅用戸棚 十圓五十錢以上十圓

一長火鉢 八圓以上十一圓五十錢
一箱火鉢 二圓以上三圓五十錢
一官他火鉢 一對 六圓以上九圓

Payable in advance. Postage Included.
The Manchuria Daily Report Office.
Newchwang.
Telephone No. 29.

料金 一長期連續減價御相談
清國營口中盛街 發行所 滿洲日報社 (電話二十九番)

○報價目
每月收取八角代賣所及送報人并加分毫加增
○告白刊資
行五號二十一字起碼每日每行二角每行一日一角五分登月者每行每日一角登長年者價當面議從減 每張四百文

特別廣告

日本郵船株式會社 瀛船出帆廣告

營口出帆
●營口丸 十九日午前出帆 太沽、芝罘、門司、神戸行
●相模丸 卅一日出帆 太沽、芝罘、仁川、釜山、長崎、門司、神戸行
乘船切符發賣は出帆前三時間マデ未明出帆ノ分ハ前日午後五時マデ
營口代理店 旗昌洋行 (電話二十六番)

大阪商船株式會社 營口瀛船出帆廣告

●潮洲丸 七月二十日 門司行 乘客謝絶
代理店 ブツレユ兄弟商會 營口公園地構 遠來洋行 (電話二十三番)

瀛船出帆廣告

●第二長門丸 十八日 長崎行
松茂洋行船舶部 海岸東税關西 電話(五二 五七)

朝日ビール、スペシャルライト
廉價販賣仕候
滿洲一手販賣元
松茂洋行商品部 (電話五二番)

社告

今般左記各地へ本社支局及販賣所を開設致し其地に於ける滿洲日報販賣廣告印刷物取次等の業務に從事爲致候間購讀及依頼者諸君は支局又は販賣所へ御申込被下度此段謹告候也

大石橋市街 瑞穗洋行
遼陽西門外 芳文館
奉天大南門内 本社支局
景祐宮胡同 岡野新聞舖
大連盤城町 天祐公司
安東縣新市街 新民府 泰東公司

資本金貳千四百萬圓 積立金一千壹百五拾萬圓
橫濱正金銀行牛莊支店

本支店出張所
横濱 神戸 東京 長崎 大阪 倫敦 里昂 紐育 桑港 布哇 孟買 香港 上海 漢口 天津 北京 大連 旅順 奉天 遼陽 芝罘 鐵嶺 安東縣

正隆銀行

營業項目
一定期預金(長期存款) 三ヶ月 五分 六ヶ月按年五分五厘 一ヶ年 六分
一當座預金(暫存款) 按年四分五厘 日歩一錢二厘三毛
一小口當座預金(零碎暫存款) 按年五分一厘一毛 日歩一錢四厘
一送金爲換取組先 東京、横濱、大阪、神戸、長崎、上海、天津、横濱正金銀行本支店
一貸附金(放利)(匯兌) 一般財産並に土地建物の管理を引受くると不動産抵當貸附金の委託を引受くると
一附帶ノ業務

營口西北街第二百三十號(日本人會西隣)
支配人 深水十八 (電話二百十番)

本行受入の幣は軍票及正金一覽拂手形は勿論墨銀小銀貨に至る迄精々御都合宜敷樣可相働候尙近々の内過爐銀の取引をも開始可致候
●ぬ號勸業貯蓄債券(五圓券)發賣
軍政署認可

宅洋行

啓者敝行專賣棉紗粗布綿綢布荷花標布東洋緞子紋緞子綢布手巾花巾洋傘火柴鐘表等類價値格外克己並且貨眞價實以致敝行名譽日增前蒙官許在牛家屯設立鐵道運輸營業以便貴客就近辦理各項事宜於敝行惟廣招徠之意愈著明所有華商賜顧本行專聘熟悉商情之華人宋厚田氏細心接洽歟待周詳俾可面商一切事宜幸中外士商惠其誠實無欺惠臨賜顧爲勝榮幸之至 總司理人 田中賴之助謹白
開設老爺閣街同泰德院内 電話(店一八三番 住所五五番)

東盛和

本號在營口創設二十餘年專辦出口餅油豆各等土貨進口棉紗布疋火柴洋貨雜貨發行並滙兌銀錢兼代客經理買賣租船裝運事宜營口廣東兩處自建碼頭能泊輪船二艘棧房地方寬大凡裝卸貨物極爲利便囤貯油餅豆米麥更爲合宜倘有輪船一艘名域多利能載重二萬担如有欲租船運貨及存棧貨物水脚棧租格外從廉 貴客賜顧請到小號面議是幸 總司理人 業亮卿謹白

東永茂

本號油房在營口創辦油榨生意多年以本營業非祗做油房營業及經運貨雜貨布疋等物并代客莊運汽船配載事宜三井洋行與本店業務交厚並與各南北客經理有年誠信相孚週還知之 正經理 李藻玉田 副理事 金德魁 設在營口西北街路南

西義順

本號開設營口西街老爺閣前路南營乙第五號專營裝卸輪船上下各貨照料轉運堆棧寬大凡中外 士商賜顧者請認明招牌決不致誤 本主人敬啓

仁裕號

保險運送各種火輪船生意兼賣各種洋什貨煤石等此布
營口西大廟街路北營乙第十三號

志岐組

本組開設營口段定門外專辦架造房屋及做工之事自今發售各種日本木料洋灰玻璃洋酒麥酒便利瓦等類價値格外從廉品質精良並且貨眞價實以致本組格外名譽其誠實無欺惠臨中外士商賜顧請到本組面議是幸 本主人謹白

永順洋行

本行在東京開設三百餘年專辦布疋此次得大日本政府特許敝號選各色布疋手巾綢緞綿子法蘭絨等貨來埠發售顏色鮮明價廉中國土布家機自染決不退色價亦格外公道官商光顧請到本行面議
西北街 東櫃(電話九十五番) 西義順棧内 西櫃(電話九十八番)

三井

電話 第六十六號 第九十一號

啓者本行開創在中外通商各埠已有年歷所售棉紗、棉布、火柴、煤炭糖、海參等各貨均皆物美價廉名馳遠近如蒙各商光顧請駕臨是荷
○發售新到洋白糖

倉庫部

今回倉庫所在地(靑堆子精搗場上隣り河岸)の取扱所に電話を架設致し 間貨物の出入其他倉庫に關する一切の件は同所へ御照會被下度願上候 (電話百二十八号)

經理

○明治火險公司
本公司開立已久分行上海、香港、天津、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保火險者請至本行面議

○東京水險公司
啓者本公司開設在三井洋行内已久實存資本百五十萬元、分行、新加坡、倫敦、孟買、天津、上海、香港、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保平安、水漬、兵險者、請駕至本行面議

○發售日本白米

三井洋行啓

啓者火災之害影響於商界者最鉅營口爲通商大埠百貨屯集資本浩繁有保險以維持之可以有恃無恐法至良意至美也小行經理日本明治火險公司已歷多年幸蒙中外所信用前有王鹿芹郭漁笙朱斐章先生久在營口信義素著且於保險章程最能熟悉小行特請爲代理人以廣招徠使保險者便於接洽聲氣求較之直接尤爲穩妥諒亦 諸貴商所樂聞乎如蒙 賜顧請逕至大德亨内面議可也

營地商務之盛大異昔年惟於火險一道以謂關於天數吝惜保費孰知一家東本數萬金常存數十萬金之貨一遇不測非但數十年老業難繼即殷實東家亦覺受累無窮可見保險之有益豈淺鮮哉 僕等承三井洋行謬愛囑爲代理日本明治火險公司保險各事 僕等素知該公司及該洋行信義久著故敢代爲介紹且保費亦較他公司克已 諸公賜顧請 駕臨大德亨内面議不誤
王鹿芹 朱斐章 郭漁笙 仝啓

洋行 電話 第六十六號 第九十一號

工 飯塚工程局材料部

營口元神廟前 (電話百三十五番)
弊局土木建築材料品の各産地と特約を結び廉價を以て多少に不拘賣捌仕候間御引立の程奉希上候
一北海道産松大角材外種々
一石灰、石材、敷石、碎石、煉瓦等
一日本石炭數種

志岐組木料棧 材料出售

啓者本棧開設鎭口永安街專售鴨渾兩江之各種木料品質精良價値格外從廉克已凡中外士商光臨請到本棧面議

周 鐵道遼河 裕和盛運輸局

(電話八十一號) 在東營口西北街旗昌洋行對門
啓者本號向在日本長崎開設數十年并店在朝鮮國漢城仁川木浦旅順烟臺營口鐵嶺等處專賣中外雜貨疋頭食物器具酒烟兼代客報關裝船裝車今又承辦東清鐵道運輸局代客裝運貨物各車站均設分局格外周到不誤主顧
總司理主人 周鶴雲 運輸部主任 高濱麟太郎 謹啓

丸重轉運行

啓者 本行前經關東總督之特准開辦東淸鐵道轉運行專代客裝運貨物安全速達價亦格外公道以致名聲日增今又各車站均設分莊運輸決無誤如蒙貴商光顧請面議是荷
營口西北街(電話十八號)
既設分局 牛家屯車站(電話四十六號) 遼陽、奉天、昌圖各車站

營口 承文信記書坊

現廣西大街粤東會館南阜豐棧内專售古今書籍及石印教科新書石板石粉筆等一概俱全如蒙士商賜顧者價照批發格外克已不悞 本號主人 謹白

關東玻璃公司

本公司自造各項玻璃器物貨色精工市價從廉 光顧者請至營口永世街
第五號門牌便是

靑堆子 菅野玻璃廠

玻璃器什遠運必有破壞從價不廉茲本主人開辦玻璃廠特聘許多好手藝之人自造各樣洋燈罩子瓶碟等凡所有玻璃器什類一概發賣價値公道主顧不誤官商幸給顧光特告白
本主人謹白

SP 糸平公司

本舖在大阪開業以來一百餘年今特於本埠開設支店所有發賣物品貨美價廉如蒙中外士商賜顧請至本行購買可也今將自製布類列下東洋各色絨布毯子各式被面各色布疋各種綢布其他一切織物概行發賣並特約販賣(正日光)皮酒價廉及各樣雜貨尤廉減特此廣告 朝日ビール特約大販賣
營口元神廟街元神廟南邊路西 (電話一百九十二號)

遼河運輸 同濟公司

本號經官准由營口包運東淸遼河各埠車船貨物凡客商有運之貨望交本號及各處分莊運送決無悞失如蒙貴商光顧者請至本號面議特仰週知
營口南永世街 同濟公司總局
馬蜂溝 同濟公司分局
營守屯 同濟公司分局
通江子 同濟公司分局

日本官造紙煙專售告白

本號現開設在大連、安東縣、營口、遼陽、奉天、鐵嶺、等處專售日本官告紙煙 朝日(紅旭牌)大和(雲花牌)敷島(蓬島牌)媢嗎咧(軍旗牌)隆估來福(雙仙鶴牌)利卜(百合花牌)撻利(櫻花牌)斯達(星象牌)哥耳天巴德(蝙蝠牌)等九種及煙絲各樣
東營口西北街(舊代々木公司) 日本官煙營口專賣處

社告

我社の一週年
本紙の大發展

來る二十六日は營口占領第二次記念日にして又我社創立第一週年に當る乃ち本紙は此記臆すべき吉日を機とし我社の大發展を行はんことを期し既に新式印刷機を購入し活字を一新し職工を增加し新聞印刷以外汎く一般印刷物の注文に應ずるの準備を整へ紙面亦從來の六段を改めて七段組振假名附とし勉めて其內容を豐富流麗ならしめんが爲め更に記者を增聘して已に其發途に在り創刊以來殆ど醉生夢死せる我紙は今や滿一年にして始めて活躍の時機に到達しぬ因て我社は當日の吉辰を祝すべく特に本紙を十二頁とし記事を精選し趣味を多樣にし以て讀者平生の眷顧に酬ゐんとす其如何なる趣向を以て江湖に見ゆるかは請ふ之を同日の紙上に徵せんことを謹んで豫告す

一、當日の本紙は特に數万枚を增刷し廣く一般に配布するを以て廣告の效能殊に顯著なるを覺ゆ依賴諸君は本月二十日迄に申込まるべし

一、營口占領第二次記念日及び本紙一週年祝賀の詩、歌、俳句等を寄せられんとする諸君は廣告と切期限を同じく二十日迄に編輯局へ投寄を乞ふ

七月　日　滿洲日報社

東京電報

（七月十六日午後三時發電）

●沈沒露艦浮揚　樺太カルサコフ沖に座礁せる沈沒露艦ノーウイツク號は本日遂に浮揚せり

●林公使福島次長等の北京着　林淸國公使及中村中佐は去る十四日福島次長は十五日北京に着

●鴨綠江伐木大連稅關問題も交涉を盡さるゝならん

●伊太利の交涉　伊太利は本邦に對し間接の議を決議せ

●遞信省の女子採用　遞信省は今回女子を判任官に採用する制度を取れり

●米國奉天領事任命　嘗て淸國稅關に聘用されたる米人ストレートは今回奉天駐在總領事に任命されたり

●伊國の大使館設立　伊太利は本邦に大使館設置の議を決定せり

雜報

●歳入補塡の窮策　政府は明年度歳入豫算不足額約一億圓內外に對し之れが補塡策に苦心慘憺を極め居れとも、增稅、募債共に成功を期し難きより一の窮策を案出し近く設立を見るへき南滿鐵道會社をして政府の出資に係る鐵道及び炭坑等を擔保とし英米のシンヂゲートより無慮六千萬圓の外資を借入れしめ更に之を政府に借上けて歳入の一部を補塡せむとの計畫を講しつゝあり而して滿鐵經營に要する資金は淸國及び本邦人の株金の拂込を以て之れに充つる心算なりとの說近頃霞ケ關邊より傳へられつゝありと云ふ此窮策は必らずしも不可能の事にあらず現に關西鐵道の外資を政府が利用しつゝあるの例に倣ひ滿鐵會社をして社債を發行せしめ其得たる金を日本興業銀行に預入れしめ興銀をして大藏省證券又は預金部所有の國債券を買入れしむることゝせは政府は雜作もなく一時如上の金を流用することを得べけれは此巷說或は事實となりて現はるゝことなしと云ふへからさるが如しと

●露國極東總督府　露國は此頃極東總督府を再設しリネウヰッチ將軍をして總督たらしむへしとの說あるも確なる筋について聞く所によれは未た總督府の設立なきは勿論リネウヰッチ將軍の任命云々は全然無根なり現在の露國滿洲軍總司令官グロデコフ將軍は最も能く極東の事情に通し露國の滿洲政策上多大の功勞ある人なれは永く滿洲に駐在することとなるへしといふ

●南滿鐵道と外資　同鐵道の資本金は愈々一億四千萬圓其內七千萬圓は政府より出資し七千萬圓は日淸兩國資本家の出資に依ることゝし一株二百圓となすことに決定せしよしにて近日設立委員を任命する筈なるが一方政府は外資談の交涉を進め某々外國資本家との間に略ぼ協議成立し居れりといふ

●關東州經營豫算　關東州民政署明年度豫算は目下編制中なるが三十九年度の二百五十萬圓より遙か多額に上るは無論にして官制改正と共に同民政署の政務も擴張せらるへけれは本年度五十萬圓の國庫補助は倍額百萬圓位に增加せらるへく又事業費には百萬圓の水道及び道路改築の外に港灣の設備費農事試驗場新設費等もあるを以てこれ亦增加すべけれはこれに普通歳入の百萬圓を合して明四十年度の豫算概算は四百萬圓以上となるへしと

●長春領事館　八月一日公主嶺、長春間鐵道を露國より我國に讓受くると同時に淸國をして長春の開放を實行せしむる筈なるか同地は日露兩國勢力接衝の重要地點なれは同地の開放と共に我國も直に領事館を開設する由尙吉林も露兵の撤退次第開放する筈なるが同地は長春駐在領事をして管轄せしむる由

●鐵嶺商品陳列館狀況

（鐵嶺商品陳列館報告摘要）

▲見本出品の增加　六月十五日現在に於ける見本出品申込總數二万四千六百五十五點に對し本期に於て千二百六十七點を增加し六月二十日現在二万五千九百二十二點の總數を示せり

▲觀覽者の數　本期間に於て二日間は陳列出品整理の爲め休業せしを以て十三日間に於ける觀覽者は合計千八百三十六人內日本人五百七十八人淸國人千二百五十八人內淸國婦人三十三人にして一日平均百四十二人の數を示し前期に比し一日平均二十四名の增數を示せり

▲賣品の紹介　觀覽者より商品購買の申込を受け便宜を與へたるもの三百六點價格約四千八百圓其主なるものを揭くれば工業用喞筒、漆器、珠瑯燒、茶瓶、硝子鏡、洋燈、コップ、化粧品、花莚等なり、日商より淸國特產物大豆購買の委托を受け便宜を與へたるもの千五百石價格約一万千二百五十圓なり、前期に於て報告したる如く觀覽者中殊に淸國人より商品即賣の申込をなすもの日々に增加するを以て一面之が希望を充たさしめ一面見本出品其他の新陳交換を計るの目的を以て六月二十八日より之が試賣を開始せしに同三十日迄の三日間に於て日本人四十二名淸國人百十三名の購買者を出せり、上の經過に依り將來をトするに實業界の一大機關たるべき最初の目的を達し永遠に發展せしむるの難からさるを確信す

▲附近市場の商品　開館以來內地出品者より見本出品に對する支那人の意向を問合せ來るもの二三ありしも單に見本を觀覽せしむるのみにては確報すべき根據ある說明を爲す能はさるを以て寧ろ鐵嶺附近市場に於ける主なる商品に對する調査をなし各出品者の參考に資せん爲め調査書を作製せり出品者として其見本商品に對し支那人の意向を知らんとするは元より當然の事にして又本館の主旨たるを以て一面當地附近市場に於ける商況を調査し一面商品の試賣を開始し漸次之を出品者に報導せんことを期す

●建物會社歡迎　曾つて本紙は營口市況の不振について其原因全然滿洲內地の農民が購買力の豫想以下にありしに加へて近眼商人が輕卒なる見越し輸入をなせし結果なりと斷じたることありしが其後ち遼河の增水及び日月の經過とにより貨物の移動を見るに至り漸く商勢恢復の兆を呈したるが如くなるが此處に向は一つ特に當營口の不景氣の素因をなすものあり即はち當地に於ける地所及び家屋の賃貸相場の甚だ高價なるに失せることと是なり凡そ地方經濟上の消長は主として土地家屋の賃貸相場（レント）は物價の高下に伴ふを原則とするに營口に於いては物價下落の傾向にある時と雖も尙は土地家屋の賃貸相場の下落を見ることなきが故に物價亦た依然舊價を保ち相俟つて一般不況を誘致するの狀況にあり是れ畢竟一二地主と家主とが放恣にして所謂田稼人根性を有し暴利を貪ぼるが爲めなれば此際大倉、安田の如き紳商が國家百年の計を案じて此處に放資し其不動產を樹立すると共に居住者の便利を計らんことを希望せさるを得ず元より彼の新市街地に於ける政府が移住勸奬の一手段として同市街に移住築屋するものに對する保護は之れありとするも尙は一般市民の爲めに一私人の事業下に居留民が多大の便益を享有し得らるゝを希望するは寧ろ當然にして且つ市況催振の一工夫たらずんばあらずとて建物會社の渡來を希望するものあり

●鐵道貨客の保護　近來南滿洲鐵道乘客にして夫の所謂馬賊の害を蒙むるもの頻々として續出し殆んど日として之れなきはなき有樣なるが野戰鐵道提理部に於いては夙へに鐵道貨客保護の爲めに守備隊附兵卒を特派し廣く告示して希望者申込の儘に之れを準備せる車室に收容し保護を加へ居れるも尙は多くの淸人は其の生命財產に對する不安より脫する能はさる狀態にあり是れ取りも直はさず滿洲鐵道其のものゝ不信用の基因となるものにして我が對滿洲政策上一大缺陷なりと云はざるべからず當路者たるもの當さに省慮考察すべきなり

●日本人會の決議　十五日朝日ホテルに開會したる營口日本人會第二回總會の模樣は昨紙所載の如くなるが尙ほ同會は居留民の代表として當日左の如き決議をなしたりと云ふ

決議案

當營口の將來を慮り吾等居留民茲に一致結合左の事項を決議し之れを牛莊日本人會に提出し其實行を熱望す

事項

一營口に對する日本政府の施政方針其他經營上に付目前に切迫する吾等居留民の利害問題に就ては牛莊日本人會をして管轄官廳は勿論日本政府及外交當局者に向つて吾人の希望を開陳せしむること

一日本人會に於ても吾人の希望を達せんが爲めに機宜の運動方針を取り以て營口の經營を全ふし吾人の目的を貫徹せしむること

右決議す

明治三十九年七月十五日

朝日館に於て　在營口日本居留民一同

●龜井陸良氏の來營　時事新報北京特派通信員たる同氏は先きに佃一豫氏と共に北京を發し溝幇子にて同氏に別かれ新民屯に向ひ更らに奉天に出て奉安鐵道に由り安東縣に向ひ安東縣より芝罘に渡り夫れより大連旅順を視察し昨朝當地に來着し明日出發歸京すへしと云ふ

銷夏錄

閑文字　仁川漁夫

秦漢の鬪書を以て舊識と爲し、燕趙の豪傑にあらずんば交游せずとは、舊友片山浩然の抱負する所にして、居常詩を誦し、又た能く酒を好む、少壯志を抱いて早く熊城を出て、浩然楚水に在れば、予は燕山に在り、今や離茲に二十年、其間時に南船北馬の客となりて、洛陽に出て酒徒の群に入り、肉十斤酒十斗、追鵲唱酬の歡、今尙ほ夢寐の間に在つて相忘るゝ能はず、頃日予仁川に來り、一夕始めて加藤猶存君と會す、酒間談偶々片山浩然の近狀に及ぶ、猶存君乃ち示すに、其牛莊より郵致せる尺素を以てせらる、蓋し猶存君は往年官に南淸に在り、浩然等を率ゐて公務に從事し、餘暇杭蘇の形勝を探り、詩酒を共にしたるの舊交あるを詳かにし、酒興情味相共に勃然として湧き、宴の盡くるを覺えざりし、今其浩然の信書を繙くに、殆んど相對して相酌むの快なき能はず。

前略老兄も不相變、靑州從事には御親交のよし拜承、併し時節から御多忙の事とて、姑蘇城外當年の徹宵飮も、御存分には參らぬべく遠察仕候

小生も三十七年、雄楚の勝概を後にし、靑泥窪に轉轉致し、又た廻つて此邊外の客と相成り、一所不住の浪人もの、飄蓬落拓の狀自から驚く許りに候、幸に杯中の物往年と減ずるなく、胡馬悲鳴、邊聲西起の間に在つて、稍や懷を慰するは、是れあるが爲めに御座候。

牛莊の地其沒趣味なること天下第一にて加之戰爭の紛擾に卷込まれ、荒蠻の俗變して、汚鄙の風となり、有藏無藏の群盧集して、同事もメチャクチャに搔き亂し滿洲經營云々も、渴時乾杯する樣には迚も六ケ敷、要するに談何ぞ容易なるに過ぎ不申候、小生は最早此地は飽果て候のみならず、惡塵萬丈の大俗地、殆んど糞圃の中に坐するが如く、一日も早く臂上に帆を掛くるの歸計を、講じ度ものと相考へ居候

矢張り支那本土、わらさいは、酒味も詩味も無之、胥臺の舊遊も、益々感慨の種と相成り申候、懷舊感新のことと山の如く候得共、餘は後鴻に讓り候、一詩あり賦呈す草々拜具

呈紫綬仁兄　片山浩然

回首生平太數奇。蹉跎白事總違時。行藏六尺無可用。書劍廿年何爲。塞上亂雲多變幻。中原落日尙迷離。欒河遙望人將老。又見春風吹鬢絲。

猶存生今時增長して抱負頗る大となり、亂雲落日の一聯大に氣に入れり、依つて其韻に和したりとの前書を以て

寄片山浩然在牛莊　加藤猶存

荒蠻汚俗足何奇。痛飮快談憶往時。彈鋏無綏君勿說。歷陥倚杜我任爲。燕山詩酒思同醉。楚水煙波訂別離。大陸風雲今欲急。與君如去解紛絲。

仁川漁夫も亦た此詩を朗吟して、懷舊の感頻りに生し。胸中鬱勃の氣發して四十八字となる、固より前韻を步したるもの、龍頭蛇尾の笑ひを免れさる所なり。

步前韻寄于片山浩然　仁川漁夫

書劍老來詩不奇。快遊猶覺壯年時。客中感慨易搖夢。醉裡功名違所爲。燕北干戈三閱歲。鴨東花幾流離。一竿未釣周天下。又卜仁川垂小絲。

●東西南北　撫順炭礦淸人の出貲が十萬で露人の出貲が六萬だからそれを戰利品と爲すは條理で無いと淸人撫順、垂涎十丈の頻りに囘收の屁理屈を比べて居るがチャン腕でそれが取り還へされたら一入のお慰みである▲大阪と奉天の連絡は近時頗る驚くべきものがある淸韓の商業關係は無論大阪が主位である醜業婦の滿韓出稼の多いのを見ても分る人口は十年前に四五十萬しか無かつたものが今は百萬と六万八千を以て算せらるゝ▲滿州の重鎭仙波少將賜暇歸朝中の談片に曰く「各省の敏腕家を率ゐて滿州を徹行せる首相の徹行や成績豫想外」と强い者に喰つて懸るとを辞せざる將軍の性行としては譽めたのか冷やかしたのか一向要領を得ない▲十年前には高等女學校の數全國僅に十九校而して一昨年は九十五校に上り生徒數一萬より十萬に激增す其れ丈け女ハイカラを增加したる勘定である▲支那の習俗早婚と蓄妾とを尋常視し其寸法で東京を搔き廻はす唯さへ汚濁の空氣を混濁して時節柄鼻向も爲らぬ程であるさうな何うせ日本は淫賣婦の產地淫賣婦の輸出國であるH本を世界の芳原として世界の金を吸收する策を講じたら戰後經營はお茶の子である▲海軍大學最優等卒業生齋藤少佐は納豆賣から發奮志を立てた者である薄志弱行の徒の多き今の世にチト爪の垢でも煎じて飮んだら好い興奮劑であらう▲他人の幼兒を借り受けて戰傷者家族と號し慈善家の金を鮮からずせしめて步いた女が此程東京で捕はれた世の中がせち辛く爲ると種々樣々な詐僞の手段が發明せらるゝ▲西洋では自己の部屋は極めて神聖で不可侵權を有して居るのは好いが不行儀の行はるゝのも亦甚しい此點に就ては日本の家庭は稍々良い方だが其代り一邸內を擧けて醜怪の小魔殿であるとは細川學習院長の言である▲動物學者の言に據ると人體を螫す蚊は雌である雄は決して螫さぬさうだ女性は先天的に人の生血を吸ふ魔力を持つて居る者と見える▲新市街に家が五六軒建ち出して來たアーいふ處が町に爲るものかと思つて居たら建ち出して見るとさう見くびつたもので無い遂には塵埃と糞尿との中に住んで居るよりも新市街へ行つた方が好いと思ふやうに爲るかも知れぬ

日報俳壇

野梅選

課題　集句選　其九

蠅打を片手に僧のうた寐かな　木嬰
とらまへし蠅を拋つ地上かな　同
頰骨の高き野武士の單衣かな　同
懇に寐押かけたる單衣かな　同
袖腕に垂る單衣の健兒かな　同
蠅の中に晏然として一茶哉　半骨
その單衣幾春秋の遊子かな　同
湯を鬻く釜の光りや夏の月　老兵
塗かえて間もなきベンチ夏の月　はしめ
三越の時好見て居る單衣かな　同
鎌○奴と總見物の單衣かな　同
御秘藏の幅けがされつ蠅の糞　同

▲夏季雜題　期日又句數を限らす

▲課題　雲の峰　蟬　午睡　七月末日まで本社編輯局俳壇宛に御投寄を乞ふ

汽車

關內外鐵道

上り　營口發前八、10　七、00　溝幇子同九、四五　九、00　錦州同后三、四五　二、00

下り　山海關發前七、0五　四、四五　錦州同后三、三五　二、0五　溝幇子同二、四五　四、二0

新民屯發前六、00　溝幇子着同九、毛　溝幇子發后五、00　新民屯着同六、毛

東淸鐵道

上り　營口發前六、三五　后九、三五

下り　大石橋發前八、一五　后二、一五

淡谷

本號開設營口東靑堆子　發賣　栢木方料　栢木元料　紅松料　木油　松方料　元木　大小椽子　廿四尺　栢木　大杆木　板　北木　材　出售

會席　營口警務課

和洋諸雜貨　食料品卸小賣　奉天小南門ノ後　中越洋行

天氣豫報　營口地方　自十七日午後六時至十八日午後六時

雜報

●遼陽滿洲座瞥見評（四）　厄介坊

▲中將姫雪責　此幕は高尚なる悲劇にて始終一貫悲哀の持切りなれば女々敷に更になく觀劇家の飽足らぬ狂言の一つなり舞臺は一面雪景色道具の配置申分なき花道に樹たる松一株は其儘これば道具方の誤失念と看て取つたり尚一は豐成卿御手許迫御不如意なるにやそれ共滿洲座の財政御勝手惡きにや履物は塗下駄にあらで皆書生履の安下駄尤も一足丈白高下駄が卿方のお履物としてはチトお粗末千万場面の配色惡し、(伊勢氏)の中將姫臺詞も例によりて澄澁り品位を保ちて善く此の悲哀劇の中堅大難役を演じ去りたる技倆に適ばれ〳〵(作間氏)の繼母岩根御前羅刹の目遣ひ惡相所作の惡々しさ加減は看客中より想はず識らず罵聲を揚げたるを以て知らるべく惡は齊分應へたり併し赤無地の衣粧は派出過ぎはせぬや二役の豐成卿斯の如き腹役は作間氏の由賣物許殊に臺詞の重く太き所は最も妙絶豐成卿の眥目は十二分に現はれたり、浮舟(中島氏)は氏は素女形の臺詞に妙味あれば喰足らぬ所作を償ひて能く「マンマト喰はした云々」此一語は力ありて更に妙、桐の谷(春日井氏)美貌の氏は女形に扮して相善く似合ひ桐の谷として惜しき程美人なりしも思入れ表情尚一つと云ふ所に達せす素より不可とは申さねど悲嘆の喰足らぬが科白チヨボと一致せぬ節々あるやに想ふ併し這は望蜀の蛇足觀、(坪田氏)の廣次可もなく不可もなしさまで難役にあらねば此廣次にて不足なし

▲四季模様鳥山屋敷　鳥山豐後輔(作間氏)菊地家の執權職として忠臣無二の思入よく出來たるも一子犬千代が忠切なる乳母秋篠の牛血を飲み痴愚より醒めて二人の荒武士を難なく取押へる邊など看客は知らず歡呼喝采し歡喜の泪に咽ひたるものさへありしに肝腎の父豐後輔は平氣の沙汰なりしはチト受取れぬ現の父として歡喜の情は天にも昇りたる心地せしならんに、(伊勢氏)の犬千代痴愚の態大に意を得たり後に鳥山秋作と改名し小文吾と共に乳母の忠死を悲嘆する思入所作申分なし、(春日井氏)の乳母秋篠骨折の難役始終悲嘆の表情を注がねばならぬ渠の仙臺萩の政岡と御庭なき大役なり、而るに氏の悲嘆思入は餘り落付き過ぎ茲一つと云ふ際以上に及ばす、實に惜しかりし、歌川小文吾(阪東氏)無難無事些の欠點なし

●口座の替り狂言　同座本日及び明日の替り狂言及役割は左の如し

藝題　百鬼夜行　賊紳士　全六幕

序幕、銀行盜難の場　二幕庚申塚の場　返し千住巡査派出所の場　三幕大山慶次郎奥座敷の場　ツナギ幕、築地權二木林の場、五幕、山家馬丁部屋の場、返し青山墓地の場、六幕裏田甫の場　大詰小呉男爵祝捷會の場、

役割　馬丁長吉實は銀行株主菊池重雄、伊井）久世律子（伊藤）佃次郎吉　銀行員（花岡）副頭取久世春光（吉村）男爵小呉正道（山縣）車夫與吉銀行員（玉木）銀行員久野（藤田　書生近藤勇、巡査（秋山）銀行員吉本（荒川）車夫實は憲兵等兵速水（櫻井）銀行頭取男爵大山慶次郎（松尾）

●大弓競技會　一昨十五日(三日曜)は例の武軒に於て月並大會催ふすへかりし、當日なりしも生憎日本人懇親會に差合したため唯單に小會を催ふせしに過ぎざりし由なるも來會者は前大會以上にして輪的及道中的、源平等の競技ありしが輪的にては軍加藤の一等押原の二等澁田藤の三等道中的にては山本の一等平川の二等軍加藤の三等にして跡源平の競技も亦多大なる興味の中に勝負を了へたりしが射中皆中的の二等賞を得たりし平川の如きは不容熱心なる結果によるべきなれど弓道の門に入りて日尚淺きにも拘はらず實に非常の進歩といふへき手際にてあり因に月並すりは來る廿二日の日曜に開催する筈なりといふ

●十日間の遊興費　一般に不景氣〳〵と愚痴を零して居ても相變らず繁盛なるは料理店のみとは扨ても〳〵色慾亡者の多き土地柄なれはとて鼻血一滴も滿足に出ぬまで卷き揚られねば諒得心の行かぬ連中の多きとは嘆かはしき事なり例に依つて各料理店にて十日間に費消せし遊興費を揚ぐれば總計二万〇八百九十四圓十八錢此登樓人員四千八百十七人なりと今之れを各國人に區別すれば西洋人の七百四十七圓六十錢此人員二百九十七人清人二千百八十圓六十七錢人員九百六十二人軍人一千五百六十九圓七十七錢人員二百六十人其餘は內地人にして實に其消費額一万六千三百九十六圓四錢此登樓人員三千二百九十八人にして之れを一千圓以上揚高の料理店に類別すれば曾三樓千三百三十八圓三十錢金城館一千八百六十四圓日本館一千五百卅一圓五十錢祇園閣一千三百〇八圓九十五錢等なりと云ふ因に當地にての總料理店數は七十六軒なるも內五軒休業者あれば現今營業しつゝあるは七十一軒にして一日揚高平均二十圓五十一錢五厘强なりと

●令孃風の高等淫賣　四〇六高地式に二尺六寸も前に突き出せし樣は慥かに雨除けの一助ともなるべくイヤに氣取る所は何處かの令孃風のある化物永世街某洋行の一間に住む國原あき(二三)といふは一寸小癪の顏形ちに例の造作髮を當世風の廂結びたる工合ヘイカラに出上り居れるが自分に淫庇の剝けて居るを資本に目下同家を根據地として淫賣を爲しつゝありとの噂に物好きの面子內々搜つて見ると成程噂の通り此狐却々怪腕を有するものと見え內地でも各處と經巡つて好色家の生血を吸ひ居りしが或る事柄から高飛びせねばならぬ仕宜となり本年四月頃當地へ來り前記所を借り元神廟街女髮結の某と氣脈を通じ娼法を行ひ溫かうな椋鳥と見れば邪魔窟に引入れるに日夜絶間なく種々の人物が入込み居れるが中にも當地にて有力なる某請負師を手に入れて居るのみか平素營口座、又は松榮座に出懸けて少しくノロそうな男と見れば自宅に咬へ込み散々金を卷揚げた末ズドンと肱鐵砲を喰はし居ると云ふ頗る付の凄者なるより向三軒兩隣にては何れも不審の眉をパチ〳〵

●又も醉月の泥棒騷ぎ　過る由日は日露八が晝寢の夢を結び居る中何者かの爲に全財産を攫はれて上を下への大騷ぎをなして未だ止ならざるに又も泥棒騷ぎといふは一昨夜午前二時頃より六時までの間の出來事なるが此家の才蔵假何子の許に醉折れ泥漬ナ丁斗仙や角相との支配ノ野原九月吉とか申す鼻毛の知かぬ大盡名ヒ實を問す仰々やらノ並み勝れし浮山な目を持ちながら油斷大敵の喩も出しま例に依つて宵の程より酒ノ大盛り何子を勝者と侍らして鼻毛を一々分析せられつゝあるにて氣附かすへいやけに醉潰れてお定まりの床入となり何子の枕邊形オ雷美青野原に命中やしと見ゆ野原と紀州樂淨土に旅立ちもし明けガ六つ時頃夢覺めて狂み疑し洋服の下に置きし懷中物を取戻さんとせし狼狽し吊り寢具の下に置きし懷中物を調べたるに之れぞ何れへか消え失せ不明と爲りしかば彼に大騷ぎとなり家內中の身体撿査より行李手荷物所持品一切を取り調べたるも一向疑はしき廉もなかりしが野原も生歸るに寄衣なく列ぬ當屋の布衫を同家の亭主に貰ひ兼ねて浴衣一枚を貸し與へホウ〳〵の體にて歸りしとは隨分頓馬な誤ぶ難なり

●船員車夫を毆る　一昨夜午前一時過ぎ一名の清人東洋車を引きて元神廟街を通行中船員体の邦人何處にてコップ酒をきこし召せしや千鳥足の險かけに放歌しつゝ來りしを認車夫と擦違ひしか原因となり大手を振り上けて車夫をしたゝかに毆り附けたる騷ぎ例に依つて憲兵引し嚴しく說諭して將來を戒められたる馬鹿者は碇泊中の商船會社滄州丸乘組水夫德島縣生れの藤島秀次郞と云ふ天保錢

投書籠

▲公園の中の池で水泳を召さる豪傑樣方に一寸御注意まで申し候あの處で水泳を召さる時はチト御面倒には候得共シヤツかサルマタ丈けは御遊び被下度吾々日本人斗りなら兎ん角西洋人や殊に支那人なとを見て居る所で醬油で煮しめた樣なふんどし一つにてはみつともない、似はずや其儘てベンチの上に晝寢かどけ眞平御斷申し上げ候少しは國家の体面と云ふ事に御留め被下度候(ハイカラ男)▲公園に白頸共が鼻下長連を引張り込んで雜踏するのでさえ既に公園の神聖を汚して居るのに其上アノ所の氷屋の如き杯屋と許すとは誠に面白くない話であるアノ杯屋がなくて何の不自由がある、アノ處に一杯屋がなくて何の不便がある歩を二三歩うつして市中に出れば到る所飲屋はかりだ宜敷當局者は三省せられたし（仙林主人）▲チャンコロと合併旅館たる酌婦長さんイヤおかみさん君は主人顏して客間等に關係するを來客は酌婦同然に思はれます（一夜泊生）▲市場の軍加藤君僕は昨夜君の宅へラムチ一本買ひに行きタンクを喰ふた者だが小賣は出來ぬと然らば大賣はどうゆうもんだアマイキな事を云ふと臺灣のボロを一々素破拔くぞ（藁垂れ奴）▲元神廟街の三階に居る五六人の白首が住居して毎夜々園に出稼ぎして居るゲナ（某愛讀者）▲貴和銀行の支那政府の事情を書きし書籍は振り假名付ですか御返事を願ふ（聞鯛生）▲假名付ではありません（係り）▲安東市場の近所に奥湯とか云ふのがありますか御存知の方は永世街の島內小春迄御知らせ被下度候（尋ね人）▲牛の町玉塚亭久吉に三人通ひ來る三幅對あり曰く市場の鈴木曰く盛進洋行曰く田原洋行（素破拔生）▲松榮座の女俳優と〇〇洋行の關係は近頃の珍談だ、報社の三面には未だ揚りませんようですな（町雀）

廣告

東省巡航公司業務廣告

本公司は牛家屯東税關西税關河北間に小蒸滊船ホーチン號を往復せしめ牛家屯河北停車場發着列車の連絡を取り旅客の迎送をなす

本公司は牛家屯營口河北間貨物の運搬及曳船の依賴に應す

御用の節は電話二百三十六番へ御一報煩し度候

本公司乘船場は牛家屯停車場、機橋河北停車場前機橋東税關機橋西税關にあり切符發賣所に各乘船場及船中にて發賣す

回數切符は特に割引可致候

賃銀

自＼至	河北	西税關	東税關
牛家屯	二十錢	三十錢	一十錢
東税關	一十錢	二十錢	
西税關	十錢		

列車連絡時間表（日本時間）

東税關午前五時發　牛家屯六時三十五分發列車に連絡
仝午前八時發　河北七時發列車に連絡す
東税關午後六時四十分發　牛家屯發九時三十五分の列車に連絡
牛家屯午前九時四十分發　牛家屯九時十分着の旅客を迎ふ
牛家屯午後八時發　營口牛家屯間通勤諸士の營口歸りの便を計る
河北午後六時發　河北五時四十分着の旅客を迎ふ

營口元神廟街第五ノ五號　東省巡航公司謹白　電話二百二十六番

來る廿一日土曜日（舊ノ時間）午後六時半より牛家屯關東倉庫營口支庫內に於て早川友吉師の送別會を兼ね日留信徒並に求道者諸君の親睦會相催し度候に付爲障御繰合せ御來會被下度此段御案內申上候
尚當日午後六時までに河岸のマンチユリヤホテル前機橋へ御參集被下候はゞ何分遠隔の地故小蒸滊船を以て御送迎可致候へ付御婦人の方にも勢ひて御誘ひ合せ御來會煩し度希望致候

牛莊日本人基督教會　委員

氷店　公園地

アイスクリーム及洋酒果物等も冷したのを備付至極安價にいたしますから御遊びの節御立寄願ます

公園地　氷店

御披露

小亭義皆樣の御引立を蒙り日に増し繁昌に趣き候に付て今般京都より指折の藝妓一名及仲居を呼寄一層勉强仕候小亭の特色たる安價と輕便とを以て御客樣の御厚意に酬ひ度候尚夏向き丈は別に氷部を設け金時白玉何なりとも御望に應じ可申候間何卒倍舊御引立の程伏て奉願上候

月　日　元神廟街　翁亭

謹告
暑氣之候益御多祥奉慶賀候
扨當會社弊ニ生等同會致居候
記ノ通リ發展開業仕候間何卒
倍舊御引立ニ預リ度此段奉希上候
七月　五日

營口永世街八一號　第二市場停車場前　電話一七一番
日華製藥合資會社
社長　山田長
擴張主任　御前正之助
出納主任　中里巳午太
外一同

一滊船貨物運搬業
一浮船及瀨取請負業
右營業精々勉强致し迅速御用辨可仕候
營口南永世街第二市場ヶ西へ入る
遼河運輸　同濟公司

小料理　滿月
平野町電一六二
滿月支店
平野町入口
店主　青木勝惠

諸鐵工製作
鑛山船舶機械鐵工
輕便鐵道附屬鐵工
土木建築用鐵材料
其外鑄物諸般
營口ブリツジ定商會門街東
喜川鐵工所

和洋會席御料理
一弊店の特色は座敷廣くして大宴會に適當なり宴會の時は舞台に造附且又會費等は特に割引大勉强仕候
營口永世街二本町
日本館（電話百三十）
各位樣

醇良日本酒
金線
サッポロビール
大販賣
和洋雜貨　洋酒化粧品　酒類　食料品
孔雀印平野水
千賀洋行
奉天鐘樓南大路西
千賀洋行支店
奉天小西關大街路北

土木建築用諸木料
板硝子類
マルソイド便利瓦
九州セメント
オールドスコッチウ井スキー
廉價販賣
營口靑堆子綏定門外
志岐組
商業部

喜久洋行
啓者本行專售東洋各種木料板片及亞鉛洋鐵瓦東洋大塊炸子消毒生石灰洋釘木炭等物敝行在靑堆子自置棧房堆積貨物裝船裝車一概方便物美價廉格外公道倘蒙　中外紳商賜顧者請到本行面議是荷
開設永世街第二小鐵道市場路東
本行主人謹白
（電話一五二）

○板材木　○蚊張
○金物類　○金庫
○疊建具　○花蓙
○椅子テーブル　○ペンキ
○洋燈類　○文具
○鰹節雜魚　○紙類
○酢醬油　○罐詰
○其他雜貨色々
新荷着大安賣
（石）
營口西北街
石光洋行
遼陽西門外
石光洋行支店

新荷着
裝飾用簾　洋食用品　肉碎器　秤卅六貫以下種々
手提金庫　コッピー用附屬品
（電話五號）
祭掛及附屬品　夏帽子各種　戸田式濾水器　宇治新茶
ワイシャツ及カラー　學校用文房具各種　各種復寫簿
關東公司雜貨部

氷
田庄臺大盛貯氷公司　衛生局認可濟　飲料好適
發賣元
營口元神廟街成功號三階（電話一三四）
田庄臺大盛貯氷公司販賣部
特約店
大連信濃町市場前　大原商店
營口二本町　丸山氷室
營口永世街　衞生軒
營口永世街平野町角　山田氷室
營口第二市場前　松木氷室

廣告
スペシャルライトは東洋に於ける外國製麥酒を驅逐せんが爲めに特に醸造せるものにして原料精撰風味高尙夏季唯一の好飲料たるは世上已に定評あり

高等麥酒スペシャルライト
本月一日より麥酒取引は一切現金にて御願申上候
六月
醸造元　大日本麥酒株式會社
滿洲一手販賣店
營口元神廟街　關東公司雜貨部（電話五番）
分店
奉天四平街　電話十三號　關東洋行

自造
煉瓦●瓦
並に各種石材販賣
營口靑堆子
加州組
（電話八十六番）

りん病
せうかち
ボーコーカタル
即ち花柳病の特効新藥
醫藥學細菌學應用　萬國陸海軍局方參照
登録商標

御典藥　複方
りん病丸
藥價　三日分三十戔　七日分五十戔　十日分壹圓　小包料十戔
取次　全國各地及淸韓各有名藥店
大阪江戸堀下通三丁目（電話西五十九番）
本家　安々堂藥局

複方
痳病丸（白濁藥）
此藥崇治白濁五淋赤白帶下及痳病初起之腰痛發熱痙攣疼痛男子生殖器病女子子宮病服之應手奏効不可疑也
宜用嘎洛不洛散洗淨患處則奏愈速
批發所
營口永世街警務課東隣
回天堂大藥房
電話百十九號

安奉鐵道安東縣驛ヨリ五龍背驛迄一時間半
溫泉場ハ五龍背驛ヨリ僅カ一丁
眺望絶佳今ヤ新緑滴タルノ下淸流掬スベキノ仙境タリ
滿韓境上
唯一樂園
五龍背温泉
當温泉ハ元陸軍療養所ニシテ今回公衆ノタメニ開放セラレシモノナリ
効能ハ脚氣、痔疾、刀瘡、神經病、胃病、子宮病、僂麻質斯、黴毒、痳病等ニ特効アリ

石材
石灰
大販賣
英治洋行
（營口西北街）
（電話三二）

資本金參拾萬圓
日清合股
（昌）
營口元神廟街第貳九八號
滿洲昌圖株式會社營口分局
總局　盛京省昌圖府東街
既設分局　牛家屯車站、昌圖車站、四平街、通江口、大連、遼陽
本公司經官准認眞開辦左開生理
一、東淸鐵道轉運
二、昌圖以北馬車運送
三、轉運貨物保險
四、抵貨羅兌
五、各支店所在地棧房
兼辦關內外鐵道及海外轉運（與大淸通運公司連接）東淸鐵道沿路樞要各站分局現方在設備中
倘蒙　惠顧如有貨客親自到本號房及各處分局賜房面議爲荷特謹白
倘路途倘有水濕毀壞短少等之損傷本公司言明按卸地市價包補

滿洲第一湯崗溫泉
風景佳絶、旅館、料理、遊技完備
効能、胃病、脚氣、神經痛、子宮、刀瘡
營口　大石橋　海城　湯崗溫泉仝停車場　遼陽　奉天

東京守田　寶丹　本日より發賣
今般營口占領二週年祝とし特別廉價販賣仕り候間御用の方は左記の處へ御注文又は來談ありたし
營口二本町菊水料理店内
滿洲一手販賣　東洋堂
永世街　中馬藥店
仝　淺野藥店

靴製造
并に修理
右安價を以て確實迅速に調製可仕候間御注文の程奉願上候也
營口元神廟街郵便局官舍向ひ
桑田靴店

歐米各國最新流行形
西海洋服店
永世街一四一（森病院三軒目）
電話百二十七號

病室增築輕便入院
是迄病室少く多數の貴需に背くを遺憾とし今回更に增築し一層院務を擴張し汎く專門の功果を收とす
○全身魔醉。○局處魔醉。
○嶄新器械。○無痛手術。
○梅毒○婦人科○外科胃腸病
專門
日本醫院

松岡病院
牛莊松岡病院
內外科眼科婦人科診療
入院治療を諾す
殊に外科は無痛手術を施し梅毒淋疾痔疾皮膚病耳鼻咽喉諸疾は嶄新根治的療法注射療法或は血淸療法を施す
元神廟街第百三十四號
全科醫士　松岡玄雄
（電話一五一番）

新着

金升洋行
盛進商行

宮門抄

二十二日

外務部　欽天監　侍衛處值日無引見　山西提學使錫嘏請訓　江寧提學使陳伯陶請訓　陝西提學使劉廷琛請訓　甘肅提學使陳曾佑請訓　黑龍江提學使張建勳請訓　德壽色楞額景恩各續假十日　胡燏芬請假十日

召見軍機　錫嘏　張建勳　陳伯陶　陳曾佑　劉廷琛

外務部遞封奏三件

奏議

直督袁奏釐訂常備軍退伍章程幷續備軍現行辦法及營制餉章摺

奏爲釐訂直隸常備軍年滿退伍試辦章程幷續備軍現行辦法及營制餉章繕單具陳恭摺仰祈聖鑒事竊臣前於光緒二十八年間奏請創練常備新軍案內聲明兵丁在營三年退爲續備兵月支減餉銀兩並釐定制略奏報有案嗣於光緒三十年間練兵處兵部會奏陸軍營制餉章案內其續備軍制與臣所訂大致相同顧皆撮其大綱編爲制略其退伍辦法以及詳細節目尙略焉未備値此創辦之際必當愼始圖成舉凡軍士之遣送軍裝之儲備平日之約束及調操發餉派員管帶初基不立則流弊隨之皆當悉心籌度釐定規則而後若網在綱諸事得所歸束臣維古者兵民合一嘗考周官制度行軍雖屬於司馬而兵籍則屬諸司徒蓋其平時皆各事謀生有事則頃刻應召故兵無坐食而餉不虛糜現在續備軍辦法雖略采東西各國兵制之義而實則與古制相符大抵每練常備軍一鎭遇有戰役續備兵可加至一倍平時既有餉力三分之二臨時可增兵力一倍之多軍制之善無逾於此臣試辦以來先就各國現行成法酌量舉行立以始基徐圖開拓經營締造深費周章屆計自光緒二十八年二月創辦新練軍爲始至上年正月底止三年屆滿爲常備兵丁初次退伍之期臣先期訂立辦法編定營制餉章刊布各營一面派員帶送兵丁回籍酌委官長分投駐紮以資鈐束惟各兵丁皆由各州縣招募而來共計五十餘屬地方有大小之殊人數有多寡之別此時尙未整齊畫一酌量變通約計每州縣有兵丁百名者派駐隊官一員兵少者倂縣派官倂縣較多者分駐排長每五隊派管帶一員將來人數增多如有添派官員隨時奏明辦理至此項續備兵係就兵籍劃區編營實難限以一定人數大致全營官長兵夫約計七百三十餘員名每年約須餉雜銀一萬五千餘兩直隸第二鎭常備軍自三十一年三月陸續退伍起又第四鎭馬隊各營於三十二年四月初次退伍起至現在統計不下五千餘名之多此後仍當分起接辦所有續備軍餉雜及另募充補之費爲數不貲內除第二鎭於本年籌餉案內僅估撥銀十萬餘兩不敷尙鉅第四鎭馬隊退伍之費及募補之需則皆係通融借撥更無專款存儲此項餉需同關計授未便稍有延誤本省餉源支絀無可籌措應請先由戶部籌撥銀二十萬兩有餘不敷統歸銷案內核明造報至所有退伍兵額業經隨時募充以實營伍除分咨查照外謹繕具章制淸單恭呈御覽伏懇天恩飭下練兵處戶兵各部立案並另籌的款迅以指撥以濟要需理合繕單恭摺具陳伏乞皇太后　皇上聖鑒訓示謹　奏奉　硃批練兵處知道單併發欽此（淸單續錄）

中外要聞

●赴津迎林公使　新簡駐京日使林權助君定於二十二日抵津于二十四日來京接任故代理欽使阿部參贊官島川繙譯官等已於二十一晚車赴津迎接林欽使

●設關東審理所章程　日本政府已自西七月初一日起在遼東租地開設關東州審理所凡中日一切構訟案件統歸日本管轄不允領事裁判茲將其章程探譯如左

第一條　關東民政署開設審理所凡民政署管轄區域內所有一切民事刑事案件統歸該所裁判但以軍令歸于特別裁判所管理者不在此例

第二條　審理所置審理所長審理官檢察官繙譯書記等官凡審理所官員由關東都督於關東州民政署官員遴選補授

第三條　凡審理所長遵民政長官命掌理其事務而審理所長得另以審理官資格辦理其職務

第四條　審理所置始審覆審二司

第五條　始審司以單獨審理官辦理左開事務

一、民事和解、二、民事刑事案件之第一審裁判

第六條　覆審司以審理官三名組織遇事集議辦理左開事務

一、原被兩造執不服始審之判決再行控告歸覆審司之裁判二、凡對于日本皇室之罪案及關于國事之罪案第一審與終審歸于該司裁判

第七條　凡始審司權內案件由審理官赴民政支署辦理亦可當是時由檢察官應辦之事務得令警部代理

●蒙旗議練兵自衛　內蒙古東部沿東三省邊界各旗時有鬍匪滋擾防兵不敷布置以致鬍匪均以蒙旗爲逋逃藪故聞科爾沁親王倡議聯絡烏珠穆沁旗杜爾伯特旗奈曼王旗敖罕旗達爾罕旗北郭爾羅斯旗扎賚特旗各蒙古王公共同議商籌欵募練蒙兵以謀自衛而組團体以防鬍匪之滋擾一俟組織有頭緒即稟理藩院奏明云

●簡派駐鉄嶺領事　日本報云日本政府決計擬於鉄嶺開設領事署刻已簡放天野恭太郎君充任鉄嶺領事想大野君不日將赴任豫備開設領事館

●擬添鐵路幫辦　聞督辦鐵路大臣唐少川氏商之政府擬設添派鐵路幫辦一員管理黃河以南鐵路事宜其黃河以北鐵路歸駐京督辦管理以便易於稽查而杜弊端

●請華商赴荷考察商務　聞日前荷國駐京公使照會外部云現因振興兩國商務起見如現在中國商人有願往荷蘭屬地考察商務者可乘中日瓜輪公司輪船並可免一俟華商到荷屬地時必當優待以資聯絡中荷商情云聞外部現已知照商部轉飭各省華商會矣

●請籌巡洋船經費　直督奏稱東海關與渤水一帶海盜出沒有礙商務經與山東巡撫咨商擬設巡洋船隻以資緝捕復將舊有靖海輪船加修整巡緝惟歲需經費幾三萬兩除收商捐貼補外尙欠銀四萬兩請於增收土藥關稅項下動支以資接濟云已允准矣

●擬派計學館員東游　聞戶部鐵路司農與外務部會商擬將該部計學館畢業學生選著派赴日本游歷定爲每一班約十二員俟回國時實缺人員即量爲擢用候補人員即按原班儘先補用其所需經費暫由該部飯銀處指撥

●商部致全閩鐵路總辦陳弢庵閣學電　廈門陳閣學昨接吳梓才電稱漳廈鐵路遵讓尊處留辦惟已集鉅欵散誠可惜擬改承泉州至安海枝路計六十華里令煩新甯商籌辦如蒙恩准即派人到南洋與各股東定議即訂工程師勘路乞電覆等語查吳商已認集鉅款自未便遽令退還舍漳廈而求其次與尊電亦相吻合且全閩路線繁多工艱費鉅苟得以籍殷商分頭承辦俾閩路早日觀成執事諒亦樂從希紆籌電覆以便轉奏商部豪

聞陳閣學接電後深知黃陳二孝廉及吳商向來辦事無非取助外力閩省路權一落若輩之手勢必不可收拾尙擬向部商聲明仍歸全閩鐵路總辦籌辦以一事權而維路政云

●選擇刷印局地基　戶部日前呈遞封奏請設刷印局豫備刷印紙幣一節已邀俞允茲聞戶部擬於日內在城外擇定地基開工築造刷印局以便早日刷印而保幣權

●援例駐防考優　向來旗籍考試優貢之事祗京旗有一額而各省駐防均無額次也現在斷經閩督奏准於六十名中取一名故各省近日均先後電奏一律仿閩省辦理已交政務處議奏大約可望允准

●咨飭留川荒地　聞政府日前咨飭綏遠城等處將軍即將勘明閒荒畝刻尙未收荒價者悉數酌留以備旗兵屯墾之用俾示厲兵於農之意而固自強之基

●出洋大臣抵滬　出洋大臣澤尙二欽使搭輪赴滬已於今日十點三刻登岸現寓法國租界滬道飭所有巡警嚴重警戒以防不虞聞端戴二欽使當於月之三十日抵滬

●寶應民變　蘇省揚州寶應縣之居民因米價昂貴揭竿滋事毀拆紳董房宇十二所

●歡迎英艦兵員　日本士商□迓英艦兵員備極歡洽情如同胞凡兵員觀覽之茶園均不索資

●女留學生畢業　中國之女留學生於下田歌子經營之日淸女學□有畢業者約計三十名

●俄國赦免降將　俄政府於克倫斯達杜埠開議軍法會議宣明搭乘滅魚雷艇敵特威號之提督羅賢斯杜又斯基因將士四名勸慰投降該四將士應按律正法但原情酌減免其官職並將羅提督赦免

●英派艦隊赴俄　英國海部聲稱擬將戰鬪艦七艘與巡洋艦六艘編成艦隊定於七月二十一日向波羅的海開往歷訪利堡澳格克倫斯達杜列瓦爾比爾羅劉敵克等埠

●濠洲推廣郵船　濠洲政廳與桑達蘭土商輪公司訂立合同允認限以十年由普林律西往來行輪以通郵政聞該輪船揭濠洲政廳旗並雇傭白人向格倫波波爾杜塞杜及普利曼鐵廠往云

●德艦擬赴諾威　德國艦隊現擬往訪諾威國

●俄丁罷業消息　俄國阿鐵薩埠當告云有俄國工匠一律罷業之兆

●英法擬開賽會　英法二國士商擬定於千九百零八年英京倫敦開催賽會

●德國振興路鑛　德國擬於西部菲洲阿達威興築鐵路以便振興鑛務現已開辦

●俄國之度支窘狀　俄國戶部尙書格哥索夫君云俄國今年度支虧欵約計十兆二千萬盧布並將軍事費欵獨與上年較實增二十一兆盧布之多云

●議定撥欵濟民　俄議院議定支撥一千五百萬盧布以賑濟凶荒地方

●悉伯里鐵路之被毀　俄領悉伯里亞鐵路於週廻貝加爾故線有大石從山項隕下毀拆線路壅塞往來窒礙商務非淺此次於貝加爾湖面復航行輪船以接濟商務云

●法艦之竣工期　法國宣明築造戰鬪艦六艘當於今年杪告竣

●德補海軍大臣　德皇諭旨著海軍副提督密羅補授海軍大臣

●德贊成訂立亞約　列國訂立亞比西尼亞條約一節柏靈官場亦表贊成蓋以鐵路問題成議實屬各國商民之利便也想亞王美涅利克必當允認

●俄國兵民滋亂　俄國哥薩克兵員與農民所在滋生革命風潮

雜報

●鳴鑼賣葯　昨見有日人四五名僱用埠內童子十餘名排列魚貫循街前行各執一旗或紅或白分齊隊伍沿市鳴鑼高聲吆喝賣葯云云後有兩苦夫各負藥囊一具許久亦未見有揭囊購買者或曰斯殆日華製藥合資會社衆執標沿街賣藥恐埠民未及周知故有此聲明之舉至其所賣之藥聞即爽快丸腸胃散婦女散鎭腦散消熱丸掃毒丸淸明水瘡傷膏各等藥埠民有曾經購用者咸謂藥品可靠療病甚驗斷不致於誤人耳

●諭示領票　前於日曆七月九日有行人於東海關附近河岸之處撿票一紙□行人即將此票呈交警務課署存放俾候失主認領該衙署遂出示曉諭日七月九日有人於東海關附近河岸處撿票一紙實爲大阪住友銀行所出會票內計匯兌銀洋七百元及有該同行共記執照一張上端誌有春元重助四字有失此票者叙明來歷速至本衙署認領可也云云

●鷸蚌相爭　本埠民情强悍往往因口角細故動輒以槍刀傷人此等惡習相沿已久蓋因無地方官府以制之也昨午前有一提籃賣瓜之小販至大官塘北沿忽有一人用洋一角抽籤贏得甜瓜四枚旋因揀瓜之時言語不合互相爭論當被抽籤之人將賣瓜者頭部擊破鮮血湧流一人扭拉不捨意將與訟幸經來往行人從中調處令行兇者代爲治療彼人初猶不服嗣因衆勸始出洋二元以作傷藥之資乃罷爭寢事云

●近埠行刼　昨有遼陽之客隨火車來營勾當至牛家屯停車時天已昏暮該客正在尋覓旅館望門投止之際忽由僻處來一賊人手執木棒威嚇攔刼將身帶之現洋十餘元如數搶去嗣見他處尙有行人賊始逃竄該客由此得脫於難云

失財得命　昨午後有錦州豬客同伴二人身帶現洋三百餘元特雇舢板一隻過河回錦其船將近北岸忽然傾覆二客隨波上下出沒再三後被大船協力撈救始慶更生身帶之洋已沒於河礙難尋覓云

●行人遇刼　有海城字□者屯營買物身帶路貲洋十餘元至高屯坎東日已將暮突有馬賊子一人手執快鎗攔路行刼將洋如數搜去人幸得脫於難云

刊行
山海關發前八、五　五、00　北京發前八、00
塘沽同后二、10　四、10　天津同　11、0九　六、二五
天津着三、二五　五、五五　塘沽同后二、三、三前10、四五
北京着六、四五　山海關着　六、10　六、一
大石橋發前八、0五　后二、0五　大石橋發前七、三五　后10、二五
南關嶺后九、0七　營后三、0七　奉天同后三、三七前六、五七
大連着同九、三0　同一、二五　鐵嶺着同七、三三　同10、五三
開原　昌

東靑堆子橋南　淡谷木廠　木局

料理

藥部ハ随時診察ニ應ス
尙以後吉林長春ハルビン地方ヘ御越シノ方有之上ハ御示談申上度義ニ之候ニ付御都合上御來訪ヲ乞フ

豫報

昨日氣溫
昨日の氣溫　昨年ヨリ
最高溫度八十七度四　高二度二
最低溫度七十一度八　低三度六

營口旅館料理店いろは順

旅館料理 **第一樓** 元神廟街九十六号(電話八四番) 營口ホテル

料理 **入船亭** 永世街百八十三號 谷初次郎

料理 **一力** 營口永世街 店主 嶋万助

旅館 **日營ホテル** 河岸通り 店主 井上源吉

料理 **東京館** 永世街八十六號 店主 村上京四郎

旅館 **東京樓** 營口新市場前(電話一八七番、四四番) 店主 熊田兼次郎

旅館 **東茂旅館** 西北街百七十三號正金銀行西三程

料理 **千鳥** 元神廟街百三十三號 店主 吉住善藏

料理 **沖の島** 永世街百六十四號 店主 中川彌三郎

料理 **吉野亭** 永世街八十六號 店主 坪田正好

旅館 **高砂ホテル** 西北街(電話一四五番) 店主 片山小みつ

料理 **樂々亭** 營口元神廟街 店主 武部貞

旅館 **大和館** 永世街三十四號(電話十一號) 店主 前田九一郎

料理 **萬梅** 登瀛門街第百〇四號 店主 田島彌助

料理 **まんなをし** 永世街字二本町二百五十九号 店主 和田常松

和洋料理 **公樂園** 南永世街

料理 **喜樂亭** 營口平野町

旅館 **東雲旅館** 永世街七號 店主 谷口今朝太郎

料理旅館 **醉花園** **澁谷旅館** 永世街百二十七號 店主 澁田留吉

第二區劃 營口元神廟街 永世街鶴の湯角

和洋料理 **松月亭** 營口元神廟街一四三号 店主 住松信太郎

料理 **都樓** 平野町 店主 阪本ちか

旅館 **品川館** 營口永世街一六五號

奉天旅館料理屋案內

商人御定宿 **瑞豊館** 奉天小西關大街北側 館主 河野貞吉(電話)

會席御料理 **天神樓** 奉天小西關大街南側(電話)

高等御旅館 キンレーデライン

旅館料理店 **日盛館** 奉天小西門より一丁西の廿北ス 館主 入江能男(電話 號)

御料理 **梅ケ枝** 館主 廿井ムメ

高等御旅館 **茂林館** 奉天小西關大街路北

旅館料理店 **日章館** 奉天小西關大什字街東へ入(電話二十五號)

御旅館 **瀋陽館** 奉天小西門外大街路北(電話)

御定宿 **第二東京館** 奉天小西關第五分局入〇一〇號 館主 松田平四郎

今回弊館組織に大改良を加へ清潔閑雅を主とし旅館を專業に單ら御客樣の御便利を斗り內地新調仕候間御來宿の程奉願上候

御旅館 料理店 **梅松館** 奉天城內灰市街 東華門宮殿東側 館主 押尾富次郎(電話 號)

今回弊館座敷增築の上清潔廉價を旨とし川魚(鰌井蛤蒲燒)等をも新調且つ仕出等致し御中喰には平極御便利に御取り計ひ可仕候多少に不係御用命の程偏に奉願上候

新築廣告

鐵嶺西門外停車場通り 商品陳列場附近

一 西洋風日本建 **貸家** 間口三間 奥行四間 **八戸**

右は鐵嶺屈指の地にして目下建築中に付本月下旬には落成致候間御希望の御方は至急御來談あれ

明治三十九年七月

營口西北街 **裕和盛號**

鐵嶺西門外大街 **裕和盛支店**

鐵嶺支店雜貨部並に鐵道及河運輸部をも全時に落成仕候に移轉の上は大改革を爲し貴需に可應候條御引立の程伏て奉願候

煉瓦販賣

上り竈ニテ日本人ノ製造シタル堅牢ノ煉瓦御望ナレバ當行ニテ御需メクダサイ

二本町 **高坂洋行煉瓦製造部**(電話九十番)

和洋御料理 高等 **遼東館** 遼陽城內東街一八九號 電話 號

御料理旅館 **三河樓支店**

弊館は奉天城外十間房第一風景美なる地にありて最も納涼に適す今般業務擴張と同時に宏壯なる日本家風の二棟造り新築し樓上等も暑は勿論諸設備致置候間續々御光來被成下度伏して奉願上候以上

樓主 川上總吉

御旅館 和洋御料理 奉天軍政署指定旅館 **奉天館** 奉天城內鐘樓南大街(電話十四番)

日清倶樂部 奉天城內大南門裡大街(電話十五番)

麵麭製造 西洋洗濯 靴製造 日本大工 理髮 裁縫

氷御小賣所

御旅館 奉天大西關大什字街 (電話千〇六十八号) **松桑館** 館主 堀田ハル

料理店旅館擴張廣告

弊店儀今般當奉天小西關外什字街二御料理店旅館開業仕候處當地在留滿洲各位の御引立を蒙り日ニ増し盛大を來し從つて家屋手狹まを感し候に付今般更に擴張し一層業務を擴張し以て專門の料理店となし奉天小西關に新築の式場設備(百人迄)を設け日本歌舞演藝に適する様廣く一般宴會の御便宜に供し候間此際本支店共奮つて改良を施こし清潔を主とし益々勉强廉價を旨とし精々御引立の程伏して奉冀上候 敬白

位置は奉天小西門より北而約二丁西方に當り輕便鐵道を中心として旅館は北方へ約二丁餘料理店は北方へ約二丁有之候間御來駕之節は路上の標目御注目成下度偏に願上候

奉天小西關外當街々 御料理 城館 奉天什字街 金城ホテル 御旅館 (電話一〇)

營口永世街 御料理 支店 金城館 (電話八三)

營口永世街 御旅館 支店 金城ホテル

大連市吉野町 御料理 支店 金城館

大連市吉野町 御旅館 支店 金城館

一週年の祝意 寫眞定價半減 木村寫眞館

七月五日ヨリ八月五日迄

洋服調製

拜啓各位倍々御清榮之段大賀之至りに存候陳者弊會雜貨部に於て今回洋服調製開業と同時に職工を撰み且つ新珍柄取揃大勉强可仕候條多少に不拘御注文被下度奉願上候 敬白

日信貿易商會

上海 **中井洋行** 專運日本各式紙料

本行開設已歷多年曾與日本製造名廠訂有專銷之約凡新聞紙料印書籍各式紙料莊票包棉紙料草板紙張日本機器連史紙一切行中售賣其他各件紙料一切統由本行專售貨客惠顧請至江西路五十一號門牌可也

中井洋行

土木建築並ニ測量設計請負

營口吉堆子綏定門外 **志岐組**

美術珍柄種々 新荷着仕候間御來觀の程奉願候

永世街 (キ) 木村吳服店 (電話八十八番)

新荷着

高等化粧品各種 新柄子キタイ

旅行用鞄及靴 氣發油ランプ

新形夏帽子及鳥打帽子

雨合羽 長靴 姿見鏡各種

四季造花

御婦人用小間物

營口 三友洋行雜貨部廣告

爲替相場(七月十七日)

日本向 百〇一圓七十五錢(電報百圓に付)

上海向 七十一兩二分ノ一(同)

天津向 一百四十二錢五厘(同)

一百〇二圓六十二錢五厘(百弗に付)

日本品最近物價表 加藤洋行

一紙類

一半紙 一〆 二圓九十錢より三圓十錢

一美濃紙 全 七圓五十錢

一仙花紙 一帖(六十枚) 六十錢

一罫紙 一圓七十錢

一状袋 二十枚續 三錢二厘以上四錢

一全 百枚 十二錢以上十八錢

室內裝飾品及寢具 矢野洋行

一帶 三枚組 六圓九十錢以上六十五圓

一座ブトン 十帖 七圓五十錢以上三十五圓

一蚊帳 五圓五十錢以上十四圓

一疊 二圓六十錢以上三圓

一薄縁 十枚 八圓

一麻綛通 疊敷 三圓五十錢

一綿綛通 全 一圓七十錢

一由加多織 全 八圓以上十五圓

一白毛布 二枚綴

MANCHURIA DAILY REPORT.

Subscription 4 cts. a copy

80 cts. per month.

$2.30 per 3 months.

$4.80 per 6 months.

本紙定價

一枚二付 銀四仙

一ケ月前金 票八十仙

半ケ年前金 四弗八十仙

一ケ年前金 銀九弗六十仙

廣告

特別廣告 二十一字詰一行一回 銀二十仙 銀四十錢